

研究課題の名称

入室後から行うプレウォーミングの効果について

研究の目的及び意義

30 分間のプレウォーミングは先行研究において低体温を予防できる方法であると発表されている

当センターではプレウォーミングを行う時間・場所がなく実施困難な状況である。当センターで実施

可能な範囲でプレウォーミングを行うことで低体温を予防する。

研究対象者の選定方針

身麻酔下で手術を受ける患者の内、術中体位が仰臥位・砕石位である患者とする。

研究予定期間西暦 2019 年 7 月 15 日から西暦 2019 年 9 月 30 日